

平成27年度第4回我孫子市廃棄物基本問題調査会議事概要

1. 会議の名称 我孫子市廃棄物基本問題調査会
2. 開催日時 平成28年3月17日(木) 午前10時から
3. 開催場所 我孫子市役所 庁舎分館2階 小会議室
4. 出席委員 染谷正行(会長)、鈴木正己(副会長)、土屋耕平、米川栄子、高橋美知代、若王子範文、中野優、小林等(以上8人)
欠席委員 鈴木泰子、関口均、金井義昌、井下田猛、横山悦子(以上5人)
事務局(市) 宮田環境経済部参与、増田課長、伊藤課長補佐、川口主査長、竹内主査長、野村主査長、松澤主査

5. 議題 (1) 我孫子市における一般廃棄物対策計画(案)について(答申)
(2) 我孫子市廃棄物処理施設整備基本計画(案)について(答申)

6. 公開 公開

7. 傍聴人 1人

8. 会議の内容

- (1) 我孫子市における一般廃棄物対策計画(案)について(答申)

パブリックコメント等の経緯を事務局から説明し、答申書の案が承認された。

- (2) 我孫子市廃棄物処理施設整備基本計画(案)について(答申)

事前送付した基本計画(案)について、事務局から説明を行った。

パブリックコメント等の経緯を事務局から説明し、答申書の案が承認された。

【主な質疑回答】

委員 地元はどの範囲で、どのような経緯で了承を得たか教えてほしい。

事務局 中峠下・古戸・上新木・下新木の農家組合と、中峠下区・古戸区・みどり台の自治会を対象としています。平成26年5月に全体説明会を開催し、その後団体ごとに意見交換を重ね、昨年12月をもって全ての団体から了承を得ました。

委員 精確なごみ質分析とは、どのように実施するのか教えてほしい。

事務局 燃やす前の可燃ごみをピットから試料として採取し、素材ごとに7種類に分類して可燃分、灰分、水分の三成分を分析します。単位容積重量と可燃分の元素組成も明らかにし、施設規模(日量トン数)とごみピット容量を確定していきます。

委員 ごみ発電で想定する発電機の能力や年間の発電量を教えてほしい。

事務局 国に提出した循環型社会形成推進地域計画では、2千キロワット以上の発電機で、年間9,500メガワット時(約2,500世帯分)の発電量を見込んでいます。

以上